



第
80
号

発行日：2023年5月1日
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
 （大津市地球温暖化防止活動推進センター）
 住所：〒520-0047大津市浜大津四丁目1番1号明日都浜大津4階
 電話：077(526)7545
 フォーラムHP：https://eco-otsu.net
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net



<事務局長から> 新緑の好季節を迎えました。大型連休を迎え人々の移動も活発になる中、新型コロナウイルスの影響が出ないことを願う日々です。フォーラムの各事業も4年ぶりに平常活動に戻り、本格的に取り組みが始動いたしました。皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

会員数111名 (2023年4月末現在)

トピックス

○ おおつ環境フォーラム2023年度事業

おおつ環境フォーラムの2023年度事業内容・予算等が、3月10日に開催された理事会にて議決されました。うち確定した2023年度の主な事業は下表のとおりです。

コロナ禍等諸般の事情により変更・中止となる可能性があります。状況に即した活動を進めていきます。なお、これ以外にも環境省補助金事業（行動変容促進事業・事業所簡易診断事業実施、啓発冊子作成、セミナー開催など）がありますが、5月に事業を申請し、採択されてからの実施となるため割愛しています。

2023年度の主な事業予定

一緒に活動しませんか!!

おおつ環境フォーラムは、充実した実りある事業を進めるため、環境について勉強してみたい方、一緒に活動してみたい方を募集しています。

活動に興味ある方は、お気軽におおつ環境フォーラム事務局（上記）までご連絡ください。期限はありません。

事業名	月日 []は予備日	事業の内容
おおつ市民環境塾	春日山公園の樹木を知る	5/13 [5/14] 春日山公園を歩きながら樹々の名前や生態を学び、森づくりについて考える
	ホテルが住む環境 飛ぶ季節	5/27 ホテル研究の第一人者から、ホテルにまつわる面白くて役に立つお話を聞く
	環境美化センター施設見学	7/1 新施設を見学し、ごみについて一人ひとりが取り組むべき課題を考える
	生物多様性ってなんだろう	7/15 生物多様性の大切さや地球温暖化など生物多様性に迫りくる危機について学ぶ
	琵琶湖の生物多様性と其の保全	9/9 生物と環境条件の変遷や現状、生物多様性の保全に向けた動きなどを紹介
	エコ料理教室	10/14 エネルギーや食材をむだにせず調理する方法を実践的に学ぶ
	膳所まち歩き	10/28 車社会を離れ、城下町の風情が残るまちを歩き地域の歴史文化を学ぶ
	秋の自然観察会	11/18 [11/19] 瀬田公園内を歩きながら樹木等の説明を聞き、大津市の自然に親しむ
	プラスチック問題を考える	12/2 プラスチックごみがもたらす問題点を琵琶湖という視点から提起する
	食品ロス問題を考える	1月(調整中) 食品ロス問題について課題の把握と解決のための方策を考える
『魚はなぜ減ったか』その後	2月(調整中) 穴道湖における膨大な生態系、魚が減少した原因から湖の生態系保全を考える	
自然家族事業	里山の日1 オタマジャクシと遊ぼう	6/3 [6/4] 春日山ビオトープでのどろんこ遊びや生き物つかみを通じて自然環境を体感
	川の日1 大宮川の生きものと水質調べ	6/10 [6/17] 大宮川の水生生物観察を通じて大津市の自然の素晴らしさを体験
	びわ湖の日1 湖の学校	7/29 [7/30] 生物多様性を支えるプランクトンや底生生物を採集・観察し種類を調べる
	川の日2 大石川で生き物がさがしをしよう	8/26 [9/3] 大石川で生き物がさがしをすることで生き物に親しみ自然環境について考える
	びわ湖の日2	9/30 カヌー体験とプランクトン観察を通じて家族で自然に親しむきっかけとする
	里山の日2 ドングリを使って遊ぼう	11/25 [11/26] ドングリを拾い、工作を楽しむことを通して、自然環境について考える
	里の日 (①植付、②収穫)	① 5/20 [5/21] ② 10/21 [10/22] サツマイモの植え付けと収穫を体験し、地産地消やごみ減量、農作業を学ぶ
おおつエコフェスタ	8/6 多くの団体が出展するイベントで、家族で楽しく環境を学習	
おおつエコライフチャレンジ	通年 PC・タブレット等を活用してエコなライフスタイルを自己点検	
家庭の省エネ簡易診断	通年 イベント等の来訪者に対し地球温暖化防止啓発と省エネ簡易診断を実施	
出前講座	通年 諸団体の要望に応じて温暖化防止・自然観察・どろんこ遊びなどの講座を実施	

上記のほか、環境省補助金事業および勉強会の実施や情報誌発行、HP運営、相談問合対応などを行います。

○「里湖づくり」事業が終了しました

2017年度から滋賀県より受託していたフォーラムにおける「里湖づくり」事業（住民による湖辺環境修復および環境調査業務）が2022年度末で終了しました。

この業務は、水質や生態系形成に重要な湖辺において、住民、漁業者と滋賀県琵琶湖環境科学研究センターの協働で水草除去や湖底耕耘を実施し、シジミ等の底生生物によって活動を評価することで湖辺のあり方を検討するために実施してきました。これまで、柳が崎の琵琶湖岸で、水草除去・湖底耕耘を73回、底生生物調査を19回、一般市民参加イベント「シジミ復活大作戦」を3回実施しました。コロナ禍による活動制限や台風による湖底攪乱など障害もありましたが、活動場所ではシジミが増えてきたのが実感できるようになりました。委託事業は終了ですが、里湖づくりは「里湖シジミの会」がボランティアの形で引き継いで実施されます。



プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

《子どもが遊べる川づくりプロジェクト》

3月17日、ウォーターステーションにてレイカディア大学びわこ環境学科学生を対象とした当プロジェクトの活動内容説明会を実施しました。

《生ごみリサイクルプロジェクト》

4月21日、市民活動センターにて6人で生ごみ堆肥化資材EMボカシを7個作成しました。

《ビオトーププロジェクト》

4月16日、北大路どろんこ一ふであぜ道を補修しました。あぜ道の池側に杭を打って、約3mの横木を入れて針金で縛り、土嚢を積んで、最後に土をかぶせて完成させました。



2023年度総会を開催します

NPO法人おおつ環境フォーラム2023年度総会を開催します。会員の皆様は必ずご出席をお願いします。

- 日時 2023年6月10日（土）14:30～16:00
 - 会場 明日都浜大津ふれあいプラザ4F視聴覚室
 - 議題 2022年度事業報告・会計報告 他
- 万一ご欠席の場合は委任状の提出をお願いします。

《里山保全プロジェクト》

4月10日、隣接棚田への立入禁止標を設置しました。

《エネルギープロジェクト》

4月10日、昨年度の振り返りと今年度計画（エコフェスタ出展内容、家庭・事業所の簡易診断の進め方、脱炭素小冊子次号のテーマ等）の詰めを行いました。

■これからのフォーラム活動（本文に記載の計画は省略）

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
プロジェクト		
子どもが遊べる川づくり	5月 10日(水) 9:00	三田川中流/晴嵐小学校学習支援 予備日5/17
	5月 26日(金) 9:00	三田川下流/晴嵐小学校学習支援 予備日6/2
	6月 15日(木) 9:00	吾妻川下流/中央小学校学習支援 予備日6/29
生ごみリサイクル	6月 16日(金) 9:00	市民活動センター//EMボカシ・プリン石鹸づくり
ビオトープづくり	5月 27日(土) 9:00	春日山ビオトープ//里山の日1の準備
里山保全	5月 6日(土) 9:30	春日山公園//例会
	5月 15日(月) 9:30	春日山公園//例会
	6月 3日(土) 9:30	春日山公園//例会
	6月 19日(月) 9:30	春日山公園//例会
エネルギー	5月 2日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	5月 9日(火) 10:00	生涯学習センター//エコ料理チーム会議
	5月 16日(火) 10:00	大津市センター//脱炭素小冊子打ち合わせ
	6月 6日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
委員会・実行チーム		
理事会	5月 22日(月) 13:30	ふれあいプラザ//理事会
おおつエコフェスタ実行チーム	5月 18日(木) 15:00	大津市センター//会議
	6月 12日(月) 15:00	大津市センター//会議
	6月 25日(日) 13:00	平和堂石山店・堅田店//環境すごろく大会
全国ネット補助金事業実行チーム	5月 2日(火) 13:15	大津市センター//連絡調整会議

*大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津4F）